

令和 5 年 8 月 22 日

埼玉県済生会鴻巣病院
院内 IC カードキャッシュレスシステム調達に関する
プロポーザル実施公告

社会福祉法人^{恩賜}済生会支部

埼玉県済生会鴻巣病院
院長 關 紳一

1 目的

この公告は、埼玉県済生会鴻巣病院における入院患者の院内キャッシュレスシステムの導入に関して、最も適したシステムを導入し安定的な運用と信頼のおける保守を提供する業者を選定するため、公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）の実施に関して必要な事項を定める。

2 入札に付する事項

- | | |
|----------|--------------------------|
| (1) 件 名 | 院内ICカードキャッシュレスシステムの調達 |
| (2) 調達数量 | 一式 |
| (3) 納入期限 | 令和6年1月31日（水） |
| (4) 納入場所 | 埼玉県鴻巣市八幡田849 埼玉県済生会鴻巣病院内 |

3 参加資格

本プロポーザルに参加する事業者等は、応募申請時まで次に掲げる条件を全て満たしていることを要件とする。

- (1) 法人等を設立して5年以上経過していること。
- (2) 院内キャッシュレスシステムの導入を令和6年2月1日（木）に稼働が行える開発体制を組めること。
- (3) 全国の精神科病院へのオンライン方式ICカードキャッシュレスシステムの納入実績が40病院以上であること。そのうち、都道府県立の精神科病院への納入実績が3病院以上であること。ただし、磁気カードでの納入は不可とする。
- (4) 法人等の財務状況、損益状況及び資産状況に過去3年間、問題が無いこと。
- (5) 地方自治体施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (6) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続き開始の申し立てがなされている者でないこと。ただし、手続開始の決定を受けている者を除く。
- (7) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続き開始の申し立てがなされている者でないこと。ただし、手続開始の決定を受けている者を除く。
- (8) 次のいずれにも該当しないこと。
 - ア 役員等が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号から第4号まで及び第6号に該当する者。
 - イ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は、第三者に損害を与える目的を持って暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められる者。
 - ウ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団又は暴力団員の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められる者。
 - エ 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者。
 - オ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用す

るなどしていると認められる者。

カ 役員等が、暴力団員出資、融資、取引その他の関係を通じてその事業活動に支配的な影響力を有する者。

(9) 国税及び地方税等を滞納していないこと。

4 参加申し込み

- (1) 提出期限 令和5年9月4日(月) 17時00分必着
- (2) 提出場所 〒365-0073 埼玉県鴻巣市八幡田849
埼玉県済生会鴻巣病院 事務部総務課
- (3) 提出方法 持参もしくは郵送
- (4) 申し込み書類
 - ①申込書【様式1】
 - ②誓約書【様式2】
 - ③応募資格確認申請書【様式3-1】
 - ④応募資格確認一覧表【様式3-2】
 - ⑤会社概要（事業所案内等含む）【様式4】
 - ⑥実績一覧表（納入実績40病院以上で、うち都道府県立の精神科病院納入実績3病院以上の実績含む）【任意様式 A4版】

5 提案書・見積書の内容及び提出方法

- (1) 企画提案書（任意様式 A4版）
 - ①別紙「埼玉県済生会鴻巣病院 院内ICカードキャッシュレスシステム仕様書」に基づき作成すること。
 - ②企画提案は、参加者1者につき1提案とし、複数提案を認めない。
 - ③導入業務を確実に実施、履行するための組織体制（業務分担、担当者名等）、連絡体制等を詳細に示すこと。
- (2) 見積書（任意様式 A4版）
 - ①本業務の実施に要するそれぞれの経費の内訳（項目、数量、単価、金額、税等）を明らかにした見積書を作成すること。
 - ②積算金額に10%の消費税額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある場合は、その端数金額を切り捨てた金額）をもって見積額とする。
 - ③見積書は任意の様式によるものとし、企画提案書と別冊で作成すること。なお、宛名は当院とし、参加者の商号又は名称、代表者職氏名が記載された正式なものを提出すること。
 - ④導入費用のほか別途契約を予定している月額保守料等の積算内訳を記載した見積書を提出すること。
- (3) 提出方法
 - ①提出期限 令和5年9月7日(木) 10時00分
※締切後の再提出、追加提出は一切認めません。
 - ②提出方法 持参もしくは郵送
 - ③必要部数 正副合わせ、提案書8部、見積書8部

6 仕様書に関する質問

- (1) 質問受付期限
令和5年8月22日(火)から令和5年8月25日(金) 10時00分まで
- (2) 質問方法
電子メールにより提出すること。
電子メールアドレス： soumu01@kounosu-hp.jp
- (3) 質問への回答方法
メールアドレスに電子メールで回答する。ただし、プロポーザルによる業者選定

- の公平性を保てないなど、質問によっては回答しないことがある。
- (4) 質問への回答日 令和5年8月30日(水)

7 審査方法

(1) 審査方法

- ① 埼玉県済生会鴻巣病院の役職員等で構成する選考会議において審査を行う。
- ② 審査基準に基づき、提案書等による書類審査、プレゼンテーション審査及びヒアリング審査を実施する。
- ③ 審査基準に基づき選考会議で採点し、優先交渉権者を決定する。
- ④ 優先交渉権者が締結までに、参加資格を有しなくなった場合又は契約できなくなった場合は、次点の参加者を新たに優先交渉権者として手続きを行う。

(2) 審査基準

- ① 審査は、提案書等の内容に関する評価点及び価格等に関する評価点の合計をもとに、総合的な結果を踏まえて実施する。
- ② 審査項目及び配点は別に定める。

(3) プレゼンテーション

- ① 日 時：令和5年9月11日(月) 14：00より順次開始
- ② 場 所：埼玉県鴻巣市八幡田849
埼玉県済生会鴻巣病院 新館1階 講堂1
- ③ プレゼンテーション時間
プレゼンテーションとヒアリング含めて1社30分以内
- ④ 留意事項
ア．プレゼンテーションの方法は任意とする。
イ．参加人数は各社3名以内とする。

(4) 審査結果

審査結果は、書面にてお知らせします。なお、各評価項目の点数等は公表いたしません。また、結果に対する異議は受け入れません。

8 契約

- (1) 選定された優先交渉権者と仕様書に基づき、業務の詳細を協議した後、最終契約価格を決定し契約を締結する。
- (2) 選定された優先交渉権者との契約締結の交渉を行い、不調に終わった場合は次点業者と交渉を行う。

9 事業者選定に係る日程について

- | | |
|-----------------------|------------------|
| (1) 実施公告（病院ホームページ） | 令和5年8月22日(火) |
| (2) 質問受付期限 | 令和5年8月25日(金) 10時 |
| (3) 質問回答 | 令和5年8月30日(水) |
| (4) 参加申込書の提出期限 | 令和5年9月04日(月) 17時 |
| (5) 参加資格結果通知 | 令和5年9月06日(水) |
| (6) 提案書・見積書の提出期限 | 令和5年9月07日(木) 10時 |
| (7) プレゼンテーション・ヒアリング審査 | 令和5年9月11日(月) |
| (8) 審査結果通知 | 令和5年9月19日(火) |
| (9) 本契約締結 | 令和5年9月（予定） |

10 その他

- (1) 提案書は、1社につき1案とする。
- (2) 提出された提案書は返却しない。

- (3) 提案書、プレゼン資料に係る一切の費用は、提案者の負担とする。
- (4) 必要に応じヒアリング調査を実施する場合がある。
- (5) 提案書は受託者決定の目的以外に使用しない。提案書の記載事項は契約時に仕様として採用される。
- (6) 契約者の決定後において、提案書・プレゼンテーションの内容等に虚偽不適切な事項等が発覚した場合は、契約をただちに破棄する。
- (7) 今回のプロポーザルに参加者がいなかった場合、若しくは参加者が契約の合意に至らなかった場合にあっては、随意契約に移行する。

1 1 本件の問合せ先

〒365-0073

埼玉県鴻巣市八幡田849

社会福祉法人^県済生会支部

埼玉県済生会鴻巣病院

総務課 課長 當（あたり） 幸弘〔入札事務担当者〕

電話：048 - 596 - 2221

FAX：048 - 596 - 6786

Mail：soumu01@kounosu-hp.jp